

東二幼だより

どろんこ

学校法人 曾根学園
東二番丁幼稚園
令和4年度10月号

吹く風が心地良い爽やかな季節となりました。明日はいよいよ運動会です。「おうちの人にかっこいいところを見せたいな」「びっくりさせたいな」「応援してもらいたいな」と毎日楽しみながら練習してきた子どもたちです。年少さんは初めての運動会に向けて先生やお友達とかけっこやダンスを楽しんできました。年中さんは36人で力を合わせてバルーンの練習をしたり、年長さんに玉入れのコツを覚えてもらいながら猛練習をしたりと、みんなで力と心を合わせる大切さや楽しさを味わってきました。そして最後の運動会となる年長さんは、全員で全ての種目一つ一つを全力で取り組んでいました。当日は全園児が「楽しかった!」と笑顔いっぱいの運動会になるよう職員も子どもたちと一緒に全力で臨みます。

さて、10月は秋の行事が盛りだくさんです。子どもたちが園内の秋を全身で楽しんだり、園外に出かけて自然に触れ合ったりと爽やかなこの季節を十分満喫できるよう保育に携わっていきます。



運動会練習 集合写真

運動会

〈日時〉1日(土) 登園 9:00~9:15
降園 11:45

〈場所〉幼稚園 園庭

※配布済みの「どろんこ運動会号」をよくお読みください。

※雨天の場合は、午前保育(11:30降園)となり、12日(水)に実施します。3日(月)は予定通り振替休業日です。



衣替え

4日(火)から7日(金)まで制服の衣替えの移行期間としますので、天候やお子さんの体調に合わせて、夏用制服か冬用制服を着用してください。

11日(火)からは、全員冬用制服を着用しての登園となりますので、準備をよろしくお願いいたします。

個人面談週間

年少児は全園児、年中・長児は希望者を対象に行います。年中・長児については、担任からお声掛けさせていただくこともございますので、ご協力よろしくお願いいたします。

〈日時〉5日(水)~14日(金)
14:20~16:30

〈場所〉各クラス保育室

※詳細は配布済のご案内や各保育室前の掲示物をご覧ください。

※面談期間中の園庭開放はお休みです。

令和5年度入園児 入園説明会・見学会

〈日時〉7日(金) 21日(金)
10:00~11:30

〈内容〉10:00~ 説明会(プレイルーム)
10:50~ 保育見学会

※普段の遊んでいる様子を見学していただきます。

園外保育

◇13日(木) 年中・長児「七北田公園」

大型バスに乗り、年中・長組合同で出掛けます。公園で秋探しや園外でお弁当を食べて楽しむことができます。

※3学年とも、後日、詳細をお知らせします。

※お弁当は食べやすく、持ち物はできるだけ小さく軽くなるよう工夫してください。

※雨天中止の際も給食はありませんので、弁当と水筒持参をお願いします。

◇19日(水) 年少児「園周辺散歩」

交通ルールを学びながら、幼稚園周辺を歩きます。幼稚園に帰ってきたら、園庭でお弁当を食べます。



第1回家庭学級 人形劇鑑賞会

〈日時〉18日(火) 10:00~11:00

〈場所〉青葉区中央市民センター3F

〈内容〉「てぶくろを買いに・うさぎとかめ」

※観覧希望の保護者の方は、各クラスの名簿に〇をつけてください。よろしくお願いいたします。

いもほり遠足(年中・長組)

〈日時〉20日(木) 8:30~14:00

〈場所〉宮城県農業高等学校(名取)

〈内容〉秋の自然に親しみ、いもほりを楽しめます。バスの乗車マナーやみんなで行動する時のマナーも学びます。

※詳細は後日配布のお知らせをご覧ください。

※年少組は幼稚園のいも畑で

いもほり体験をします!



ハロウィンごっこ

〈日にち〉27日(木)

幼稚園の遊びの中で子どもたちが変装グッズをつくり、みんなでハロウィンごっこを楽しみます。年少組は東二番丁マイスクール児童館、年中・長組はいろは横丁に出掛けて子どもたちのかわいい姿を披露し、驚かしてきます☆

園長のひとりごと ~『読み聞かせが一番無理のない早期教育』~

外で遊べない天候の悪い日やお帰りの保育室。どの部屋も子どもたちは絵本に集中し、保育者の声に耳をそばだてながら聞き入っています。3歳ともなればストーリー性のある絵本にも興味をもちます。この読み聞かせは東二番丁幼稚園が力を入れていることのひとつです。

この教育方針を理解いただき、例年にじ組さんが卒園の記念に大型絵本や図鑑等の図書を幼稚園に寄贈してくださり、大いに活用させてもらっています。子どもたちに大人気です。

昔の子どもは絵本を読んでもらおうにも絵本そのものがありませんでした。それに比べれば今は大変恵まれています。本屋さんや図書館を利用すればいろいろな絵本と出会わせることが可能です。

しかし、最近こんなに子どもが喜び、さまざまに成長するきっかけとなる絵本・物語の読み聞かせをするお母さん、お父さんが減ってきているといひます。メディアの普及の影響でしょうか。それとも焦って文字を数をとっていることになっているのでしょうか。絵本の読み聞かせをしっかりとすれば、文字や数字にも出会いますし、理科や社会の体験もできますから豊かな教育になっていると思えば残念なことです。絵本の読み聞かせが何よりも無理のない早期教育であることを私たちは知るべきでしょう。

さあ、涼しい秋の夜長を子どもと一緒に、絵本の世界にどっぷりとつかってみてはいかがでしょうか。

